長野県梓川高等学校創立110周年記念号

梓川高校同窓会報

第 39 号
●発行●
梓川高校同窓会
●編集●
同窓会広報部
●印刷●
電算印刷㈱
●連絡先●
梓川高校
☎ 0263-92-2119

長野県梓川高等学校創立110周年記念式典が次のとおり開催されました。

日　時　令和２年10月23日（金曜日）13：30～15：00

場　所　梓川高等学校　大体育館

参加者　新型コロナウイルス感染防止のため、規模を縮小して同窓会役員、PTA役員、生徒及び教職員のみとした。

記念事業への支援に感謝

梓川高等学校同窓会長　一木　勝清

新春を迎え皆様にとって今年が良い年でありますようご祈念申し上げます。

振り返ると令和二年はコロナウイルス感染症が流行し多くの感染者や死者が出、まだ終息の気配が見えません。そして、それに伴う景気不況の波が押し寄せて大変な年でありました。

学校創立百十周年記念事業については、先輩から引継ぎを受け実行委員会で検討協議を重ね、学校と同窓会の更なる発展を願うとともに、コロナ感染防止対策をとりながら参集者を絞り開催しました。当日はあいにくの天気でしたが、無事終了することができました。

記念事業の実施に向け二年前に実行委員会を立ち上げ、十数回の実行委員会を開催して意見交換を重ね最善の事業計画を立てましたが、コロナの流行から計画どおり実施することはできませんでした。

記念事業に、寄付という形で協力いただきました多くの同窓会員各位並びに、実行委員会委員として参加協力いただいた委員各位に、紙面を借りて心から感謝申し上げます。

厳しい時代の中、学校存続と同窓会の更なる発展のため会員皆さんのご支援ご協力をお願いしお礼のことばと致します。

高き理想　心ゆたかに

学校長　百瀬　仁志

創立百十周年記念式典を、コロナ禍の中様々な対応をしていただきながら厳かに挙行していただきましたことを、同窓会の皆様はじめ関係諸氏にあらためて厚く御礼申し上げます。式典に続いての「こてつ」による講演会も生徒たちにとって卒業後の自分の進むべき道を考えさせられる良い機会となった上に、感染症予防の対応から暫く全校が一堂に集まる機会がなかった中での楽しいひと時ともなりました。この式典と講演会が本校の明るい将来へ向けての大きなステップとなったことを大変嬉しく思っております。

本校はこの百十周年を迎えるに当たり、学校教育目標を新たにしました。それは、校歌（佐藤春夫作詞　中田喜直作曲）の中で脈々と歌い継がれてきた歌詞に立ち返ったものであり、言わば原点に回帰したものです。

『高き理想は世に布かん』『心ゆたかに世を生きん』すなわち、槍ヶ岳や穂高岳のような高き理想を梓川高校生が抱いていることを、梓川の水がそこから流れていくように世に広めて行こう。梓川の水がこの地を豊かに潤しているように、梓川高校生は思いやりをもって心ゆたかに世を生きて行こう。

『梓水魂　～高き理想　心ゆたかに～』

梓川高校はこの言葉を掲げ、今後も末永く発展を続ける所存です。同窓会の皆様方の変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げ、御礼といたします。

記念講演
―お笑い芸人 こてつのトークショー―

1　講師紹介
2　講演
　「こてつ　トークショー」
3　お礼のことば
4　花束贈呈

記念式典次第

（１）開式の辞　（２）校歌（吹奏楽部による演奏）
（３）実行委員長式辞　（４）学校長式辞
（５）記念品贈呈　（６）祝電披露
（７）生徒代表挨拶　（８）閉式の辞

北村　智　　河合武俊

【講師紹介】

こてつ

結成年月日：2006年
出身/入社/入門：2003年　NSC東京校　９期生

北村　智（きたむらとも）
生年月日：1979年９月12日
出身地：群馬県前橋市

河合武俊（かわいたけとし）
生年月日：1977年１月２日
出身地：長野県松本市（旧波田町）
※梓川高等学校の卒業生

・代表作
　書籍「長野のおきて～ナガノを楽しむための51のおきて」
　（2014年5月26日発売／アース・スターエンターテイメント）
・所属　吉本興業東京本社（東京吉本）

北村さんと河合さんのコミカルな話しのやりとりが生徒の笑いを誘うとともに、生徒の将来に対するアドバイスをしてくれた。

※記念式典及び記念講演会の司会者は梓川高等学校の同窓生の二人にお願いした。
　◎生田和徳さん（STUDIO IKUTA 開業）
　◎川添安希子さん　在学中放送部（アナウス部門）で全国大会出場

記念品贈呈

演題カバー（大・小）

歴代学校長の顔写真のコンパクト版額

校舎全景写真額

110周年記念式典・講演会　写真録

大体育館入口看板

記念マスコット（あずこちゃん）

美術部作成の会場飾り

校歌斉唱（全員起立）

実行委員長（同窓会長）式辞

学校長式辞

記念品贈呈

生徒代表あいさつ

こてつトークショー

講師と生徒とのトーク

吹奏楽部　校歌演奏

創立110周年記念事業ご寄附状況

創立110周年記念事業実施にあたり、同窓会報第37号（平成29年８月発行）と第38号（令和元年12月発行）の２回に渡りご寄附をお願いしたところ、大変多くの方々からご寄附と激励の言葉をいただきました。皆様方のご協力に対し厚く御礼を申し上げます。

ご寄附の状況は次のとおりです。

・平成29年度	323人	624,700円
・平成30年度	5人	142,400円
・令和元年度	250人	471,188円
・令和２年度（現在まで）	20人	35,375円
合　計	598人	1,273,663円

※なお、寄付者数は２回ご寄附いただいた方もおり延べ人数で記載してあります。

梓川高等学校創立110周年記念事業決算概要

１　総　括

収入総額	１，４３０，９４７円
支出総額	１，４３０，９４７円
差引	０円

２　収　入

単位：円

科　目	収　入　額	摘　要
寄　附　金	１５７，２８４	創立100周年記念事業残額
	１，２７３，６６３	今回寄附（会報37号、38号）
合　計	１，４３０，９４７	

３　支　出

単位：円

科　目	支　出　額	摘　要
学校への寄贈品費	３９８，６５５	体育館演台カバー（大小）、歴代校長額入写真、校舎全景写真額
記念式典経費	３４９，５２０	式典パンフレット、記念品（ボールペン・クリアホルダー）、封筒等
講演会経費	１３１，３９５	講師出演料、花束、土産等
同窓会報発行費	５２２，４９７	創立110周年記念事業記念号
事　務　費	２８，８８０	消耗品
合　計	１，４３０，９４７	

※同窓会報発行費については、見込額で計上してあります。

創立110周年記念式典開催までの経過

平成30年11月に実行委員会（同窓会・学校・PTA）の初会議から同窓会役員会を含め合計27回の会合を開き前日の準備、当日23日の記念式典を行うことができました。本来なら招待者、より多くの同窓生に参加して頂き式典後の懇親会が盛大に行われることを期待していたのですが、令和２年に入り長野県では２月25日コロナウイルス感染者が１名確認され以後、増え続ける中で学校、同窓会役員で記念式典をどうするか、規模縮小、延期、中止の中でいろいろありましたがとにかく３密（密閉・密集・密接）を避けることを第１とし最少人数、規模縮小して予定通り10月23日に行いました。

編集後記　110周年記念事業は、新型コロナウイルス関連で規模を縮小して開催せざるを得ませんでしたが、無事開催することができました。皆様方に感謝申し上げます。